

証券コード：7487

第106期 報告書

平成28年6月1日～平成29年5月31日

企業理念

当社グループは、『伝統、それは継続的な開拓の歴史である』との認識のもと、お客さまの満足や喜びを第一に考えた新しい付加価値を提案し、豊かな暮らしと文化に貢献してまいります。

私たちが生み出す付加価値は、伝統と革新の融合によって生まれます。故(ふる)きを温(たず)ね、新しきを知る——。温故知新の精神を具現し続けることで、お客さまに安心感を提供し、更なる高みを目指していくことが出来ると考えています。温故知新とは、小津グループが大切にしている企業理念を表す言葉です。

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

ここに第106期(平成28年6月1日～平成29年5月31日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、個人消費の回復に不透明感があるものの、企業収益の回復や雇用環境の改善を背景として、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国新政権の政策運営動向、英国のEU離脱問題および地政学的リスクなどの懸念材料はあるものの、米国経済や欧州経済が堅調に推移していることに加え、中国をはじめとするアジア新興国経済において底入れの動きが見られるなど、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、革新と挑戦をテーマに、「グローバル展開の更なる推進」、「革新的新事業・新商品の創出」、「コンバーター機能の強化拡充」、「小津グループ各社の連携による事業推進」、「次世代を担う人材育成」という中長期的な経営戦略に基づき営業活動を展開してまいりました。

事業部門別の状況および今後の展望につきましては後述させていただいておりますので、ご参照くださいますようお願いいたします。

当社の企業理念は前頁に掲げておりますとおりであり、360余年続く当社の伝統と「のれん」に込めた思いは、今後も大切にしていきたいと思っております。しかしながら、当社は、伝統を継承しながら一方で「変わっていくことを良しとする」老舗企業です。時代の変化に対応し、自らを変えてきたことが、当社が今日まで存続できている理由だと考えております。

今後も経営環境の変化に迅速に対応しつつ、中長期的な経営戦略に基づき、経営資源の配分最適化を行い、グループ各社の連携強化による効果を最大限に発揮し、企業価値向上に全力で邁進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解をいただき、また従来と変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

売上高	402億35百万円
営業利益	6億68百万円
経常利益	6億78百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	4億79百万円

代表取締役社長 今枝英治



事業部門の状況

不織布事業

売上高 **138億17**百万円

エレクトロニクス分野では、スマートフォンや自動車関連等の電子部品製造業向けならびに医療機器製造業向けの販売が好調に推移したため、売上高、利益面ともに前期を上回りました。コスメティック分野においても国内化粧品メーカー向けの販売や東アジア市場向けの新たな販路の開拓により、売上高、利益面ともに前期を上回りました。

一方、日本プラントシーダー株式会社が担うアグリ分野では、平成28年熊本地震の影響等で販売が減少し、売上高、利益面ともに前期を下回りました。

小津(上海)貿易有限公司においても、売上原価が上昇したことにより利益が減少いたしました。

今後につきましては、引き続き、海外支店や現地法人の販売機能を最大限に活用し、エレクトロニクス分野はもとより、アジア諸国において成長が期待されるコスメティック分野やメディカル分野など、全ての分野において海外事業を強化すべく積極的な取り組みを行ってまいります。また、エレクトロニクス分野で培ったノウハウ等をもとに、新たな分野・用途向けの商品を創出することで、更なる販路の拡大を図ってまいります。

家庭紙・日用雑貨事業

売上高 **263億65**百万円

アズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、前期にインバウンド需要によって好調だったベビーサニタリー商品が今期において減少したものの、平成28年熊本地震の発生を契機とした消費者の備蓄意識の高まりにより、トイレットペーパー、ティシュペーパー等の衛生用紙全般の販売が堅調に推移したため、売上高が前期を上回りました。また、利益面においても、前期に引き続いて収益構造

の見直しを図ったことにより、前期を上回りました。

今後につきましては、グループ会社のシナジー効果を発揮したオリジナル商品や高付加価値商品の取り扱い拡大および成長が見込める衛生マスク市場への拡販ならびに介護用品事業への展開や業務用品事業の深耕などを柱にした事業戦略を積極的に推し進め、独自性を強化することで存在価値を高めてまいります。

トピックス

個人投資家向け会社説明会開催

IR活動の充実を図るため、平成29年2月10日に行われた大和インベスター・リレーションズ主催の個人投資家向け会社説明会に参加いたしました。

今回の説明会では、当社の歴史や事業概要、成長戦略および業績等を説明することで、当社への理解を深めていただくとともに、安定性や成長性をアピールいたしました。以下の当社ホームページにて説明会の動画および当日の資料がご覧いただけます。



<http://www.ozu.co.jp/ir/information/index.html>

エンビロテックジャパン株式会社設立

平成29年3月27日、エンビロテックジャパン株式会社を設立いたしました。

エンビロテックジャパン株式会社は、当社、Enviro Tech Chemical Services, Inc.および全国農業協同組合連合会による合併会社で、過酢酸製剤の日本およびアジア諸国における製造、販売、仲介ならびに輸出入を行う会社です。

食品添加物としての過酢酸製剤は、鮮度保持の目的で欧米を中心に多くの国で使われております。従来、日本国内では食品添加物として認可されておりましたが、平成28年10月6日付で厚生労働省により食品添加物として追加され、その製造基準が設定されました。

今後、食品添加物としての過酢酸製剤の認知度を市場において高めていくことが重要と認識し、啓発活動を行うとともに、国内外における販促活動を積極的に行ってまいります。

グループ会社の状況 (平成29年5月31日現在)

小津産業株式会社



※1 子会社で非連結・持分法非適用会社 ※2 関連会社で持分法適用会社

株式の状況 / 会社概要 (平成29年5月31日現在)

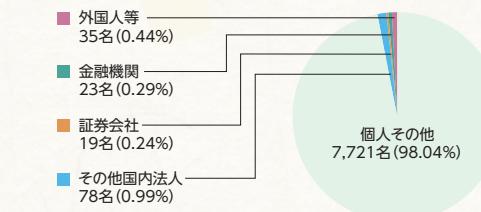
- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 8,435,225株
- 株主数 7,876名

■ 大株主(上位10名)

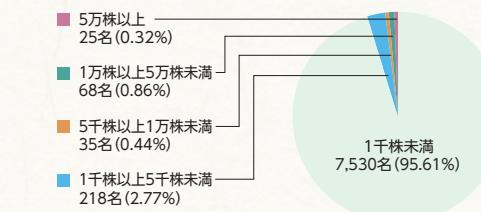
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,592,076	30.99
小津取引先持株会	310,600	3.71
日本製紙株式会社	197,650	2.36
別府清一郎	137,790	1.65
小津産業従業員持株会	128,160	1.53
旭化成株式会社	117,700	1.41
株式会社みずほ銀行	117,000	1.40
株式会社三井住友銀行	110,000	1.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	107,700	1.29
日本製紙クレシア株式会社	96,300	1.15

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有数別状況(株主数)



- 創 業 1653年(承応2年)
- 設 立 1939年12月6日
- 資 本 金 13億2,221万円
- 従 業 員 数 80名

事業内容 不織布(エレクトロニクス用、
メディカル用、コスメティック用、
産業資材用)、洋紙・紙製品などの
国内販売・加工、輸出入



事業所

本 社 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号
〒103-8435 TEL 03-3661-9400(代表)
大阪支店

物流センター

埼玉物流センター

海外事業所

シンガポール支店

役 員

平成29年8月29日現在

取 締 役 会 長	中 田 範 三
代表取締役社長	今 枝 英 治
代表取締役専務	河 田 邦 雄
常 務 取 締 役	稲 葉 敏 和
取 締 役	近 藤 聡
取 締 役	廣 瀬 恭 二
社 外 取 締 役	穴 田 信 次
社 外 取 締 役	山 下 俊 史
常 勤 監 査 役	大 家 孝 明
社 外 監 査 役	城 見 浩 一
社 外 監 査 役	松 田 繁

株主情報

株主メモ

事業年度	毎年6月1日～翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(http://www.ozu.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きお取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

株主優待制度のご案内

株主優待制度について

①株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主さまに対し、以下の基準により贈呈いたします。

②優待内容

100株以上	クオカード 1,000円
200株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 2,500円相当
500株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 5,000円相当



③贈呈時期

定時株主総会後に発送いたします。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7487

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細<http://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900(平日 10:00～17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com